

## 2019年第8回教育委員会定例会 会議録

日 時 2019年8月27日(火曜日)午後1時30分～午後3時35分  
場 所 北栄町役場大栄庁舎 第1委員会室  
出 席 者 別本勝美教育長、磯江典子委員、徳岡幸裕委員、光村哉智代委員、  
竹信純一委員  
説明等の出席者 大庭教育総務課長、杉本生涯学習課長、妻由図書館長、岡崎中央公民館長、  
浪花指導主事、中西指導主事、渡辺室長

### 会議の要旨

(開会)	午後1時30分
別本教育長	只今より、第8回教育委員会定例会を開催します。 会議録署名人です。事務局お願いします。
事務局	磯江委員、光村委員お願いします。 (各委員了承)
別本教育長	行政報告について、教育長から報告します。 (資料により説明) <b>ご質問等、ございますか。</b>
磯江委員	ハートフルスペースについて、もう少し詳しく教えて下さい。
別本教育長	高校に入学したけれども、不登校とかいろいろな諸事情があり、途中で行けなくなった生徒さんたちが、こちらで勉強をしています。北栄町出身の子どもも来て、勉強をしていました。人との関わり方が非常に難しい子や、いろいろな子どもさんがおられます。「どう？頑張ってる？」という声かけが出来ない子どもさんもおられるので、そっと勉強している様子を見させていただきました。
磯江委員	在学中ですか。
別本教育長	大学受験に向けて勉強する子、もう少し学びたいという子ども達もいます。そういうところに来れる子は良いですが、全く家から出れない子どももいるので、そういう子どもに対して学力補充をするために、県内で今年は15名の支援ができるということが始まりました。もしこういうところで、勉強がしたいという生徒がいれば、情報提供をして行って下さいとお願いをしております。
磯江委員	高校を辞めてしまった子どもさんは違いますか。
別本教育長	高校を辞めてしまった子どもさんも対象です。
磯江委員	これは、高校生ですか。
別本教育長	高校を辞めておりますから、高校生ではないですが、高校生程度の子ども達や少し上の人もいると思います。それ以下の中学生等については、中部支援センターがありますので、そちらの方を利用してもらいたいと話しております。
竹信委員	実際には各自宅へ行かれて訪問されるのですが、学力補充と言いましても

担当教科が違えばどうなるのでしょうか。例えば社会科の先生であれば社会科の指導ができますが、英語の勉強は対応ができないわけで、基本的に難しい話だなと思いながら聞いておりました。

別本教育長 自学が基本になります。パソコンでやり取りをする方法も取られています。タブレットでの対応だと聞いております。

徳岡委員 そういうところに出て来れるということに、進歩していると見た方が良いのかもしれないですね。勉強よりも、まず人との繋がりを持ってから、そこからしていけないといけないかなと思います。

徳岡委員 15名というのは全県下ですか。

別本教育長 県内で15名です。

徳岡委員 米子の人や鳥取の人でもですか。

別本教育長 パソコンでやり取りをするので、どこに住んでいても良いです。ネットを介して勉強の支援をしていただけます。

竹信委員 結構今は自宅に居ながらパソコンで勉強するとか、専門家の方もそういう指定をして、今病弱が新聞記事とかニュースにも出ていますが、病院のベットの上で学級と繋いで、そこに参加するような形があります。そういうシステムがどんどん広がっていけば良いかなと思います。例えば本町内の不登校である場合に、学校での今の学習に参加できるという形が取れると良いのに、とは思いますが。どれだけの費用がかかるのか、大変でしょうか。

別本教育長 その他、ございますか。(なし)

事務局 (資料により説明)

別本教育長 各課からの報告は以上です。教育総務課関係で、ご質問等ございますか。

竹信委員 この前の新聞に、2学期初めは自殺が多いと掲載されていました。登校状況は、どうでしょうか。

別本教育長 北条側からは聞いていませんが大栄小、中学校については、来れていない子どももいますが、それ以外は元気で登校したようです。

竹信委員 4月には家庭訪問をされていますが、夏休み中は家庭訪問をされているのでしょうか。不登校の児童生徒は随時されているのでしょうか。

別本教育長 していないと思います。

竹信委員 昔は2回していました。4月の家庭訪問では家の確認程度で、今は生活ぶりを見る為に家の中に入る家庭訪問はないのですか。

別本教育長 やっていないと思います。夏休みに入ってから各学校とも、個人懇談をしています。保護者との話は出来ていると思います。

竹信委員 それは学校に来られてですよね。

別本教育長 はい。

竹信委員 やはり虐待問題等ありますので、家の中の様子を見る機会が必要なのではないのでしょうか。今はラジオ体操も先生が全然来られることもないですし、学校も職員が行くのもどうなのか、というのもあるのでしょうか。地域に足を踏み込んでおられるというのは、ほとんどなくなりました。会議の中でもっと連携

しましようと言っているばかりで、それで何がわかるのかなとずっと思っています。民生児童委員さんも、出番がありません。地域に小学校の先生が来られれば、保護者の方だけではなく民生児童委員さんや自治会長さんも会に出られて顔を合わせるということになります。そういったことがほとんどありません。そうすると、子どもの状況というのはわかりません。

徳岡委員 それをコミュニティ・スクールでしていくのが、良いのではないのでしょうか。確かに学校の先生は、私たちが子どもの頃は来られたような記憶があります。私の子どもの時には、そういうことは無くなりました。働き方改革ではありませんが、先生の仕事が忙しいということもあり、できることは地域でカバーしていくことと、逆に学校側からではなくて、地域の方からやっていかないといけないかなと思います。

竹信委員 わかります。まず地域の中での関係性が、できていません。どんどん無くなる方向で動いています。まずは意識の問題です。学校側も任せているので、そこを繋げると言っても、誰にどういう風に繋げたら良いのでしょうか。

徳岡委員 父兄と学校の繋がりはどうでしょうか。どこが問題かと言ったら難しいですし、どこから手をつけたら良いのかということでも難しい話です。ただ、それではいけないということだけは、わかっています。

別本教育長 大栄側は、家庭訪問を2回されていたのでしょうか。

竹信委員 前は、そういう時もあったと思います。

別本教育長 北条側は春しかなかったと思いますし、ラジオ体操に先生が来られたこともありません。

竹信委員 少なくとも夏休みの前には先生も担当区があるので、青少年健全育成会を各集落で必ず開いて、そこに学校の先生も来られました。

徳岡委員 今でも学校では担当区があります。頼めば、来られると思います。

磯江委員 そうですね。先生が来られていました。子ども会の行事や、ラジオ体操に来られた時もありました。

竹信委員 校長先生が、夏休みの間に1回は顔を見せるようにと言われていました。今は働き方改革が前面に出てしまって、先生の意識もそこまではいいんじゃないのか、となっていると思います。夏休み前には学校でも当然指導がありますが、直接保護者に危険な箇所があれば話をしてもらおう会を開く等、その時に民生委員さんも参加されると良いと思います。

光村委員 夏休み中に、子ども会を地区でしていましたか。子どもが集まっているのを見かけません。

徳岡委員 子ども会は、放送していますね。

光村委員 子どもが放送するのは、聞いたことがありません。普通は子どもがしますが、今は親がみんな放送をしています。

別本教育長 子どもがしないといけないと思います。子ども会に、親は行かなくて良いと思います。

竹信委員 「夕方6時になりましたので、家に帰りましょう」と子どもが放送しています。ところが今は高学年がいなくて、3、4年生が一番上です。どんどん保護者が

動いていて、廃品回収も親が放送しています。

光村委員 廃品回収の放送、クリスマス会等の放送を全て親がしています。他の自治会はどうなのかな、と思ったので聞いてみました。

別本教育長 子どもがしています。終わった日の夜には、お礼の放送もしています。

磯江委員 子ども会がある時は1人付き添いで保護者がメモを取り、その日の夜に親の定例会があるのでそこで報告をしていました。今は、定例会がどのようにされているのかわかりませんが。でも、子どもにさせないといけませんね。まず子ども会の保護者同士が仲良くなって高まりがないと、なかなかいろんなことが難しいかなと感じています。

別本教育長 今は保護者間でも温度差があるようです。ラジオ体操も土日は無いですし。盆も9連休くらいありました。

光村委員 後は、雨でもありません。

竹信委員 ラジオ体操は、出産で帰って来られた子どもさんがおられるところは、おじいさん、おばあさんと一緒に来られていました。私も行きましたが、結構親が今年が多かったです。中学生は姿を見せることはありませんでした。

光村委員 北条中学校の方では、ラジオ体操を結構されてきました。私の孫のところも、保護者は行かないけど中学生のお兄さん達が、指導をするから小学生もできるようです。上下関係がちゃんとないといけませんね。無くしてしまうと、元に戻りませんね。

磯江委員 そうですね。

別本教育長 その他ございますか。(なし)

生涯学習課関係で、ご質問等ございますか。

竹信委員 湖南省へ行かれたのは、大栄の方だけですか。北条も行かれていますか。

事務局 町全体に募集をかけて、今回は北条小1名、大栄中2名、大栄小7名の子どもさんにご参加いただきました。

竹信委員 以前台湾との交流で、募集をかけたら大栄だけだと言っておられました。北条の方は、遠慮しておられるのかどうなのかなという感じです。

光村委員 今回も北条地区からは1名ですか。

事務局 はい。おっしゃるように、全体に応募をかけると大栄地区の子ども達が参加率が高い状況は、ここ1、2年は見受けられるなと思っています。その中でも若干、北条側もスポーツクラブの隠岐セミナーでは、だいぶ前は北条地区が多くて大栄地区が少なかったですが、今年はバランスが取れたような感じです。状況がいろいろ変わっているのは、あるのだろうとは思いました。北条地区の方は、スポーツクラブがあったりで、自分たちでどンドンスポ少の日々の活動を、良くしているのだろうなというところがあります。大栄地区の方は、親が元気を出して応募させているような感じです。若干親が一生懸命子どもに、声掛けをしている傾向は、北条より大栄はあるのかなということは見受けられる状況があります。

竹信委員 今年も湖南省へ行って、来年は湖南省から来られるのでしょうか。

事務局 今まで北条に来ていただいたので、今年初めて湖南省へ行きました。今後は、

隔年が良いかなと意見は出ていますが、まだ確定はしていません。検討中です。

竹信委員  
子どもと引率の担当課の職員ということでしょうか。

事務局  
はい。後は、高校生等のボランティアも募集しております。北栄からはボランティアスタッフは無かったです。湖南省の方で2、3名高校生のボランティアスタッフがおられました。

竹信委員  
行かれたら、民泊というか家庭に泊まれるのでしょうか。ホテルでしょうか。

事務局  
そうではなくて、オートキャンプ場みたいなのところがありますので、そのスタッフがサポートをして、子ども達で班を組んで泊まるという形です。

竹信委員  
今度は10月に、グリーンツーリズム事業で湖南省から交流で来られますよね。産業振興課でしたでしょうか。親子で来られます。農業体験などを準備されるのでしょうか、似たようなことをされているなあと思いました。

事務局  
その検討もしていますが、例えば子ども交流というのは、湖南省のロータリークラブさんが非常に力を入れておられます。この行事は、そこで成り立っています。一方グリーンツーリズムの方は、別の取り組みになっていますので、一緒にすると言う話も検討は昨年もしましたが、まだ時期が早いのではないかとということで、うまくまとまらなかったという状況です。おっしゃるように似たようなものは、まとめていく、それぞれの良さを組み入れていくとか、そういったことが必要だとそれぞれの市町の担当課の方でも検討はしています。

竹信委員  
一番の大元には、湖南省と北栄町がコナンの関係で交流しましょうということですよ。職員も人事交流をしているんですよ。積極的に交流をするなら、図書館であるとかいろんなところが交流出来たり、今のスカイプではないですが、湖南省の学校の授業と一緒に学習してみるとか、もっと学校の方でも手を挙げてやってみたら良いと思います。もっと各分野ができるのではないのでしょうか。大きなビジョンみたいなものが、あるのかなと思っていますが、それぞれの課で実施して、終わっているような感じですね。

事務局  
そういう風に見えるのなら、そこは反省しないといけません。湖南省と姉妹提携都市ということで、交流をするということが決まっていて、その中で様々な交流があり、今後については竹信委員がおっしゃるように、基本は子ども達の健やかな成長に人々が資するもの、それは市町が交流することによって、他の町にもいろんな出会いがあってそれぞれの町を知るという状況の中で、自分の将来を考える時にどう考えるのか、という1つの社会体験はとても大事にされていると思います。今教育長も積極的に取り組みをされているところですが、港区も含めて中学校同士の交流というのも進まないだろうか、授業の中でどんな関わりをするのかというのは、検討が進んでいると思います。最後に全体としてどうなのか、というところは町のまちづくりビジョン等で湖南省との交流について大まかな動きを確認して、それを関係する課が、調整しながらまとめることを日々しているというのが実態です。

竹信委員  
上の方の考え方の中でどういうふうなビジョンなのでしょう。例えば湖南省へ行かなくてもスカイプでこちらと遠隔システムを使用して教育に関わることを授業で生徒同士が交流したり、中学校でも港区に行かなくても湖南省を取

り上げて繋がっていけば良い話だと思います。産業振興課やいろいろな団体でもっとしていくのなら、そのビジョンを作っておられるとは思いますが、見ていないので。参加する子どもだけが、そこに行って社会体験をするだけではなくて、日頃の中で小学校の子ども達同士が行かなくても、手紙のやり取りや映像と一緒に交流するとか、どんどん交流を深めていくということは、もっと広めていかないといけないのかなと思います。一部の子どもの体験活動も良いですが、行かなくても交流ができ、何年か後には訪問するような形でも良いのかなと思います。いろんなところと交流体験をするのは良いですが、うまく全体像としてできないのかなと感じました。

徳岡委員

私の会社にも鳥取や米子に支社がありますが、テレビカメラで会議をしたりを、試行錯誤でしています。確かに、図面も映せるので自分のデスクにあるような形ですし、画期的だなと思いました。うまくしていくには、知識を持っている者がいないと、なかなかうまくいかないなというのを実感しています。おっしゃっていることは、これから5年先、10年先には、日常茶飯事になると思います。パイオニアになっていかないといけないので、難しいですね。今言われたことはおもしろいですし、子ども達が食いついてくるのだろうなと思います。

竹信委員

既にそういうテレビ会議システムが入ってきているので、講演会も業界の方が準備して、環境を整えていかないといけません。そしたら出張しなくても学ぶことができます。自宅にいても、学校の様子がわかるというようなことを、どんどん広げていくのもできると思います。研修や学ぶことは可能です。

別本教育長

今は台湾、港区、湖南省と交流していますが、全体の交流ビジョンはありません。各課が単独で、思いつきでやっているぐらいの話です。港区については、大栄中学校が修学旅行で行って交流をしていますが、港区の子ども達が農業体験でも何でも良いので、北栄町に来ませんか、との申し出はしています。

今年の5月に港区に行き、港区の教育長と話をしました。湖南省については、これまでずっとロータリークラブさんが、バスを仕立てて来ていただくということで、交流をしていました。北栄町側も行ってみるのが良いのではないかと、ということで今回行かせていただきました。湖南省の教育長と、もっと深めた交流をお互いできないかなと、話をさせていただきました。台湾については、総合交流ということで、台湾からも来て北栄からも行く、ということで希望者になりますが交流をしています。湖南省については、文化団体が交流を進めています。文化団体の作品展に、湖南省の作品を持ってきていただいて展示をしたり等、公民館同士の取り組みというのもしています。

光村委員

湖南省への子ども交流は、定員は何名でしょうか。

別本教育長

定員15名でした。

事務局

毎年、湖南省のまつりに町全体で募集をかけて、大人の方が農産物のPRやコナンのPRに大型バスで行かれます。その大型バスの一部を使用して、一緒に行かせてもらいました。

光村委員

人数を増やすということは、なかなかできないということですね。

事務局 そうですね。向こうはロータリークラブさんが、バスを仕立てるということで全然お金の心配はありませんが、こちらは町の予算で、ということになります。そうすると、なかなか難しいという面もあります。

光村委員 とにかく町の予算、ということですね。個人負担はなく、参加できますね。

事務局 個人負担もあります。

光村委員 もう少したくさん行けたら良いですね。バス1台くらいで、行けたら良いですね。

別本教育長 相手型の受け入れ態勢もありますので。

光村委員 そうですね。

別本教育長 その他ございますか。

光村委員 通学合宿の北条地区の申込み状況はどうですか。

事務局 すみません。まだ確認をしていません。

光村委員 そうですか。2学期が始まってからチラシを出されたみたいですが。

事務局 そうですね。

光村委員 今年は北条地区で参加者がいるそうですか。

事務局 昨日配布したばかりなので、わかりません。10月末が通学合宿になっていると思います。まだ期間がありますので、そうありたいなあと思っているところです。

別本教育長 いろいろな事業の参加状況からいくと、北条はすごく少ないので今年、台湾へ行かれたのも北条地区は数人と少なかったです。もう少し北条地区も積極的に出てくるような子がいると、いいなと思います。

その他ございますか。(なし)

図書館関係で、ご質問等ございますか。(なし)

中央公民館関係で、ご質問等ございますか。

事務局 中央公民館のロビー展で8月19日～8月31日に北条書道教室がありますが、今後の予定のところが9月6日となっています。これはどちらですか。

事務局 北条の書道展の期間が長くなります。8月31日で終わらずに、さらに9月6日までさせてもらいます。

別本教育長 9月6日が正しいですね。

事務局 はい。

別本教育長 その他、ございますか。(なし)

全体を通して、ご質問等ございますか。(なし)

事務局 行政報告は以上で終わらせていただき、4議案へ入らせていただきます。

別本教育長 議案第36号 北栄町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて、説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

別本教育長 ご質問等、ございますか。

光村委員 一時預かりの無償というのは、今現在の一時預かり対象園は由良こども園、北条みどりこども園ですが、改正後はどこの園も対象になりますか。

事務局 いいえ、違います。一時預かりをする施設として、北条みどりこども園、由良こども園と今回新たに認定をして施設を認定するというのは、していくところ  
です。今使っている一時預かりというのは、例えば上の子の小学校の行事があ  
って、家で見れないので預けたいので預かるのが一時預かりです。

光村委員 それは、無償にはならないですね。

事務局 はい。

光村委員 保育園に入れないので一時預かりを使用することは、どこのこども園でもでき  
るのではなくて、北条みどりこども園と、由良こども園が見てくれるというこ  
とですか。

事務局 はい。

光村委員 この無償化のチラシで給食費は保護者負担となっていて、0才～2才までの住  
民税非課税世帯は、何の対象ですか。給食費負担の対象ですか。

別本教育長 これは、保育料が無償になります。

光村委員 保育料が0才～2才までの住民税非課税世帯の保育料が無償ですか。

事務局 はい、無償です。

光村委員 給食費のことは、書いていないのでしょうか。

事務局 給食費は、0才～2才までは保育料として集めます。

別本教育長 無償化のチラシは、いつ配布されますか。

事務局 先週の22日か23日に配布しました。

光村委員 1人1人が、自分の家はどこにあてはまるのか確認されますね。実際に、聞か  
ないとわからないですね。

竹信委員 税金が非常に低い方は、どのくらいの割合おられるのでしょうか。20%なのか  
30%なのか。そういう方にとってはメリットですね。それ以外の方は、第3  
子がメリットになりますか。

徳岡委員 第3子は、今でも無料ですよ。

竹信委員 では、メリットはありませんね。

事務局 第3子については、無料です。副食費も今は取っていません。新たな負担を発  
生させないということで、対応しております。国の基準でいうと、第3子もい  
ろいろと考え方が違います。

竹信委員 負担は減っていくということですね。

光村委員 0～2才の住民税の課税世帯は、無償にはならないということですね。

別本教育長 そうです。  
その他ございますか。(なし)

5 協議事項へ入らせていただきます。事務局としてはありませんが、皆さん  
の方から何かございますか。

竹信委員 議会の常任員さんとの話の中で、田中議員が少子化に伴うそれぞれの教育施設  
等をどういうふうに考えているのか、というところで議会に報告がないという  
ことなので、教育委員会で検討されているのかとおっしゃっていました。実際  
には、内々には話をされていると伺いましたが、以前は協議をされていたので  
しょうか。報告する必要があると思います。

別本教育長 学校の統廃合を含めてですか。

竹信委員 そうですね。

別本教育長 その他のところで、一般質問の時にお知らせするようにしています。施設の統廃合で、小中学校の小中一貫校を絡めたところの検討というのは、まだしていません。いろいろな情報は集めていますが、まだその時期ではないと思っています。文科省が示している施設の在り方については、各学年2クラス以上の場合については、今のままで良いというのが考え方です。北栄町の場合は今現在各学年、60人前後の児童生徒がいますので、まだまだここ10年以内に、2クラスを下回るようなことになるとは考えていません。いずれは議論しないといけないと思いますが、まだ必要ないのかなと思います。ただ大栄中学校が50数年、大栄小学校が40数年、施設として経っていますので施設の老朽化に対して、どう対応をするのかというところがあります。その都度、支障のあるところについては、維持管理をして今現在、使用をするのに支障は出ていません。適切な維持管理を行えば、施設の耐用年数として50年は過ぎていますが、50年経ったらもう使えないのか、といったらそういうことではありません。適切な維持管理を行えば60年、70年の利用はできるというのが公共施設の在り方で示されています。

竹信委員 教育委員会として検討することが必要だということを、議員さんから尋ねられて回答したならわからないでもないですが、教育委員会が先に言ってどうなっているのかと問われた時に、50年を迎えるということも老朽化していくということも前提として、検討していく必要があるとまとめて出したがために、議員さんが言ってこられているのかなと思います。あまりよろしくないかなと思います。

別本教育長 その他ございますか。(なし)

6 報告へ入らせていただきます。

通学路危険箇所合同点検の結果について、説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

別本教育長 ご質問等、ございますか。

竹信委員 下種の通学路で、道沿いの家の屋根が落ちていて危ないので、通学路を変更しています。北条の方にも屋根瓦が崩れているところが、旧9号線から見て北条ワインの近くにあります。通学路を変更した場合は、学校を通して教育委員会へ変更届を出されていますよね。例えばケガをした場合、通学路を通らなくてケガをしたら、子どものせいになりますか。誰の責任になりますか。例えば普段遊ぶときには、危険箇所も通ると思います。そういう場合は、誰が責任を取りますか。学校の塀が倒れた場合は、学校の責任になりますか。子どもの責任になりますか。

光村委員 その所有者の、管理人の責任ですよ。

竹信委員 地震で調査が入って張り紙がされていますが、その家の人が取ってしまって、どうしたことだろうと思います。やはり持ち主の責任になりますか。

事務局 所有者の責任になります。

竹信委員 そうですか。空き家も怖いですね。

別本教育長 点検をしていただいて、危険箇所については近寄らないようにと、指導をしていただくしかないですね。

竹信委員 そうですね。もう1つ、「子どもかけこみ110番」をお願いをして協力してもらっても、周知するために張り紙をしたりすることで終わって、1年後や5年後に、保護者の方はどの程度意識しているのかなと思います。先生方も集落の、「子どもかけこみ110番」の箇所をどの程度周知されているのでしょうか。

徳岡委員 「子どもかけこみ110番」自体、どのくらい利用されていますか。子ども達も、知らない子もいるかもしれません。知っていても、そこが利用されていなかったら何の意味もないです。

事務局 教育委員会で、出しているのは4件くらいです。北条は昔、町民会議かPTAで周って、100件近いところにステッカーを張った記憶があります。今、それが残っているかどうかわかりません。今はコンビニが一番かなと思います。

徳岡委員 人がいるところじゃないと、いけませんからね。

事務局 はい。それくらいかなと思います。

光村委員 北栄町に企業がありますが、企業の人達が子どもの帰る時間に様子を見て毎日出てみるとか、そういう話はないのでしょうか。

別本教育長 あいさつ運動の企業の登録をさせていただいています。できる時に、あいさつ運動してくださいと伝えています。

光村委員 東伯の浦安小学校の前を通ったら、近くの企業の人が子どもの帰る時間に誰かがちょうど出て来て、見張りをされています。すごく良いなあと思いました。確かに仕事は忙しいですが、誰か手の空いている人が当番を決めて、通学路の前に立って、ということが出来る企業は協力してもらえたら本当に良いなあと思います。北栄町でもこういった企業にお願いしたら良いのになあと思いました。賑やかなところは何事もないと思いますが。

別本教育長 通学路見守り隊ということで委員会としても、申し出があればビブスをお渡しして、取り組みをさせていただいています。PTAでもそういう取り組みをさせていただいています。朝の登校で、学校まで一緒に行っていただいている方もおられます。その方ができる時に、ということで協力をお願いでしかありません。

竹信委員 町内では特に、盗み撮りされたとかいうことはありませんか。

事務局 スマホを向けられたということはありません。

竹信委員 そうですか。県内は、毎日のようにFAXが流れてきます。

別本教育長 最近町内では、ないですね。

光村委員 北栄町内に防犯カメラはありますか。

別本教育長 あります。由良駅にありますし、コナン大橋の両端にもあります。コンビニの防犯カメラも、たくさん付いています。

その他ございますか。(なし)

皆さんの方から、報告事項はありますか。(なし)

7 その他(説明)

次回定例会の日程 9月24日(火) 13時30分から

以上で、第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

(閉会) 午後 3時 35分

令和 年 月 日

会議録署名委員

会議録署名委員